

190817~18 南アルプス・薬師岳、観音岳

お盆の週末が天気が良さそうでしたので、久しぶりに鳳凰三山縦走にチャレンジしました。この時期の土曜日は山小屋が大変混雑するため、テント山行の縦走にもチャレンジしました。

メンバー、単独

マップ:



8/17、天気、晴れのち曇り

655 JR横浜線・成瀬自宅

自宅近くのコンビニで、レトルト食材、パン、おにぎり等を買って電車に乗る
久しぶりに特急（八王子～甲府間）に乗る

840-905 甲府駅

南口の広河原行きバス停では、登山者が行列。バス3台で広河原に向かう。乗車の4分の1ぐらいが夜叉神で下車する。バス代は1430円。

1015-1030 夜叉神峠入口

登山者が20名ほどいる。テントが重いのでゆっくり登る。道はジグザグで急登もなく歩き易く登れる。



1150 夜叉神峠、約1400m

間ノ岳の稜線がわずかに見える程度。曇りで展望は悪い。下山者も多い。トレイルランナーも多い。峠から少し急登があるが、その後もだらだら登りで歩き易い。



1330 杖立峠

ずっと樹林帯の登りが続く。韭崎方面の街並みがチラホラ見える。



1515 苺平、2524m

峠状のところ。今日の最高峰。夜叉神入口から1100mを登ってきたが、緩やかだったので、それほど負荷は感じなかった。テントを背負っても1000mの登りは達成可能！



1550 南御室小屋

お盆休みの土曜日は、小屋もテント場（50張り）も混雑している。テント場は広く余裕がある。テント代800円。単独行のテントが多い。女性1人のテントも数人いる。付近はお花畑で雰囲気は良い。



夕食はパックライスとレトルトカレー。
夕方は快晴となり、夜は流れ星がみえ、すばらしい星空であった。





南御室小屋の周辺は夏の花盛りでした

8/18、天気、曇り

400 南御室小屋

朝食は味噌ラーメン。

少し曇っている。テントの登山者は3時頃から出発する人も多い。すでに半分のテントは出発している。暗い中ヘッドランプを付けて登る。やがて明るくなる。森林限界に出ると、白根三山、北岳の秀峰が見えた。

600 薬師岳、2780

薬師小屋はできたばかりできれいであった。薬師の頂上は広い。霧が晴れたり曇ったりで、時々北岳が見える。花崗岩土に咲くピンクの高山植物が満開できれいだ。ハイマツの中を明るくて快適な稜線歩きだ。



観音岳（左奥）と薬師岳



薬師岳



新しい薬師岳小屋



薬師岳山頂



薬師岳山頂ではラッキー、霧が晴れて白根三山が見えたきた



真近で見る北岳



薬師岳から観音岳への道は天気良ければ展望コースであるが、またガスが出てきて展望はなかった。花崗岩質の砂礫には、ピンクの花がいっぱい、満開でした。



650-710 観音岳、2841m

幸いにも霧が晴れて絶景となる。白根三山、遠くは悪沢岳、仙丈岳、甲斐駒岳など雲に浮かんで見える。展望を堪能する。頂上は「20人ぐらい、登山者で賑わっている。」



久々に北岳を眺める



左奥・荒川三山、中央・農鳥岳、右・間ノ岳



仙丈岳



甲斐駒が岳と地藏岳のオベリスク



白根三山



白根三山をバックに・・・



北岳が良く見えてラッキーだ



薬師岳からの尾根ルート



大樺沢に雪渓が残っている

ここからは急な下りの縦走となる。
テント縦走は重荷で疲れが出て、この先の地藏岳へ行っても霧の様子だったので、観音岳と地藏岳の鞍部から鳳凰小屋へ下るショートカットの道を選ぶ。



観音岳を振り返る



行く手の地藏岳



「鳳凰小屋 30分」の誘惑により、地藏岳をカットする

815 鳳凰小屋

小屋の前で休んでいた小屋のご主人としばし歓談。下り道は青木鉱泉よりも御座石ルートの方が楽だ、との情報だったので、御座石鉱泉に下る事にする。けっこう単調な樹林の下りが続く。



鳳凰小屋

950 燕頭山、2105m

展望のない頂上。周囲は笹原で気持ちが良い。ここからの下りは急で半端でない。下るにつれて暑くなり、汗が噴き出る。



燕頭山と付近の山道

1200-1230 御在石鉱泉、1070m

バスの出発まで 30 分あるので、温泉（1100 円）に浸かる。さっぱりする。
気分良く、充実した気分で帰路に着く。
甲府までバス代 2000 円。

1300-1330 韮崎駅

甲府で特急に乗り換え、ビールを飲みながら快適に帰る。